

「ふれあい土木展2024」で石積み修景工や 防災すごろく・防災学習砂場の体験ブースを出展しました！

～紀伊山系砂防事務所・大規模土砂災害対策技術センター・和歌山県土砂災害啓発センター～

「未来を創る土木のチカラ ～ようこそ！土木のテーマパークへ～」をテーマに今年も「ふれあい土木展2024」が2日間にわたって近畿技術事務所で開催され、期間中は約1400名にも及ぶ来場者がありました。紀伊山系砂防事務所では和歌山県土砂災害啓発センターと合同で、模型を使った石積み修景工の体験や和歌山高専生と啓発センターが共同開発した防災すごろく・防災学習砂場を出展しました。開催期間中は多くの方々がブースを訪れて、石積み修景工などの体験を通じて土木技術に対する理解を深めていただきました。

<開催日時>

令和6年11月15日（金）～16日（土）10：00～16：00 ※16日は15:30まで

<開催場所>

近畿技術事務所（大阪府枚方市山田池北町11番1号）

<出展内容>

- 模型を使った砂防堰堤の石積み修景工体験
- 和歌山高専生と啓発センターが共同開発した「防災すごろく」「防災学習砂場」体験



① 模型を使った 石積み修景工

発泡スチロール製の石の模型を使って、砂防堰堤の修景工が疑似体験できます。



② 防災すごろく

プレイヤーが避難所から自宅までの道のりを進みながら避難所生活についてクイズやゲームで学びます。



③ 防災学習砂場

砂の形状を地形に見立て、AR技術を活用することで、砂が変形すると砂に投影した等高線や標高別の配色も合わせて変化します。



体験していただいたみなさんの感想

石積み修景工：実際の現地の石を使った施工があることに驚いた。

防災すごろく：ゲーム感覚で楽しみながら、避難について学ぶことができるので、とても有効なツールだと感じた。

防災学習砂場：授業で学ぶ前に、このような視覚的にわかりやすい形で、等高線について知ることができてよかったです。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 調査課

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681 TEL 0747-25-3111（代）

